Ver.001

52万画素 耐衝撃
赤外線暗視･WDR機能付ドームカメラ

RD-3940

取扱説明書 INSTRUCTION

RoHS

52万画素 | 防雨 | カラーカメラ | 逆光補正 | 2.8～12mmレンズ | バリフォーカルレンズ | フリッカレス | ワイドダイナミックレンジ | DNR

赤外線暗視 | 最大IR距離25m | 耐衝撃設計

株式会社 アルコム
ARUCOM
http://www.arucom.ne.jp/

目　次

1. 目次 ―― 2

2. 取扱上の注意 ―― 3

3. 製品概要 ―― 4

4. 同梱物一覧 ―― 4

5. 製品仕様 ―― 5

6. 寸法図 ―― 5

7. カメラの取付方法 ―― 6

8. カメラの配線方法 ―― 7

9. カメラの設定方法 ―― 8

10. セットアップ方法 ―― 9～23

11. 目的に合わせた設定項目 ―― 24

12. アフターサービスについて ―― 25

取扱上の注意

1. 天井に取り付ける際には、カメラの重さを十分考慮し設置して下さい。
   故障の原因となりますので、カメラを落としたり、強い衝撃や振動を与えないで下さい。

2. テレビ・無線機・磁石・電機モーター・変圧器・スピーカーなどの電磁波のある場所へのカメラの設置は避けて下さい。
   これらの装置から発生する電磁波がビデオ映像を歪める恐れがあります。

3. カメラ本体から高熱及び煙が発生した場合には、即座に使用を停止し購入先へお問い合わせ下さい。

4. 人体に危険を及ぼす恐れがある為、カメラ本体を分解しないで下さい。分解すると保証対象外となります。故障の際には、購入先へお問い合わせ下さい。

5. 使用・不使用中に関わらず、カメラを日光やその他、極端に明るい場所に向けないで下さい。

6. 濡れた手で電源コードや電源コネクタ付近を触ると感電する恐れがございますのでご注意下さい。

7. カメラをオイルやガスが発生する場所付近で使用しないで下さい。
   湿気・水分・埃等で電気的障害を引き起こす原因となります。

8. CCD センサーの表面を直接、手で触れないで下さい。カメラ本体の汚れを落とす際には、柔らかい布を使用し軽く拭き取ってください。CCD センサー及びレンズのクリーニングには、エタノールで濡らしたレンズ用洗浄紙又は、綿棒を使用して下さい。

9. 指定された温度以上の環境下での使用はお控え下さい。

※製品仕様及び外観は予告なく変更する事があります。　予めご了承願います。

製品概要

ハンマーやバールで殴打してもなかなか壊すことの出来ない強度を持ち、設置環境や目的に合わせて撮影範囲の調整から、ボタン操作による画質の調整などが可能です。
強い光を強制的に遮断し、逆光での撮影を可能にするハイスポットライト逆光補正機能、動きを検知するモーション機能など、防犯・監視に必要な最新の技術が組み込まれております。
また、赤外線暗視機能内蔵で夜間でも撮影することができます。

同梱物一覧

※設置の前に必ず下記の同梱物をご確認下さい。

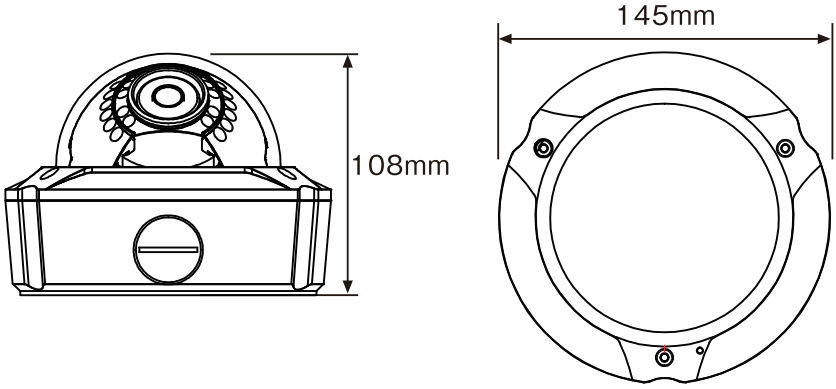
	・カメラ本体
	・カメラ取付 ネジ×3
	・六角レンチ

	・取扱説明書 (本書)
	・電源アダプタ ・BNCP→RCAJ 変換コネクタ

製品仕様

イメージセンサー	1/3 SONY Super HAD Ⅱ CCD
解像度	700TV本
画素数	52万画素
レンズ	f=2.8mm～12.0mm
最低照度	0.1Lux(赤外線照射時:0Lux)
動作可能周囲温度	-10～+50度
オートゲインコントロール機能	有り
ハイスポットライト逆光補正機能	有り
オートホワイトバランス機能	有り
フリッカレス機能	有り
デイナイト機能	有り
WDR機能	有り
外形寸法	約145(直径)×108(高)mm
重量	約840g
電源	DC12V
消費電流	約110mA(赤外線照射時:約320mA)

寸法図



カメラの取付方法

カメラの取付け・レンズ調整を行うにはカメラカバーを開ける必要があります。

① 本体からレンズカバーをはずします。

付属の六角レンチを使用します。

写真のようにカバーが外れます。

② 設置場所にカメラ本体をネジ止めします。

付属のネジを使用します。

※取付前に、カバー脱落防止用ワイヤーを
ドライバーではずしてから取付ます。

③ 撮影範囲の調整を行います。

カメラをモニターに接続し、映像を見ながら
撮影範囲のピントを調整します。

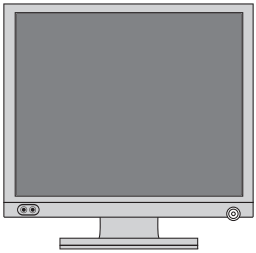
撮影範囲のピント調整つまみ

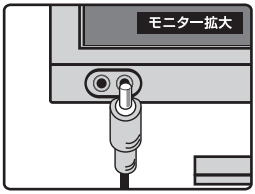
撮影範囲の範囲調整つまみ

④ レンズカバーを取り付けて完成です。

カメラの配線方法

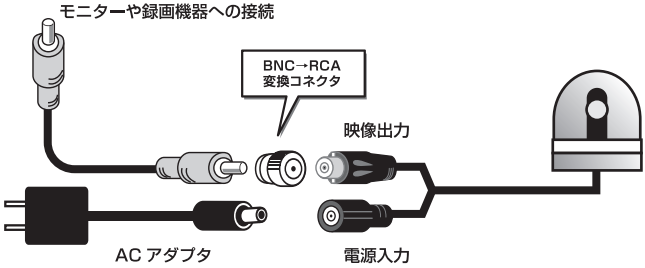
■テレビモニターへの接続方法



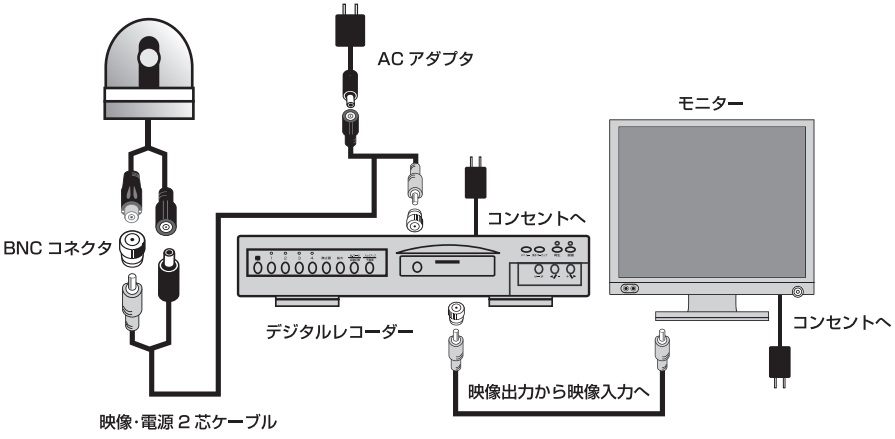


テレビ画面のビデオ入力端子

モニターや録画機器への接続



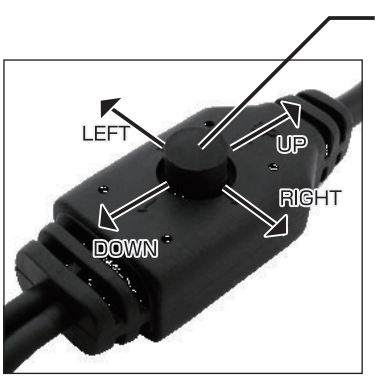
■デジタルレコーダーへの接続方法



カメラの設定方法

RD-3940はOSD(オンスクリーンディスプレイ)にて、カメラの設定を行います。
操作にはカメラ配線ケーブル上にある十字キーボタンを使用します。(下記写真参照)
設定を行うにはカメラをモニターに接続しておく必要があります。

十字キーの操作方法



セットアップメニュー

① レンズ	手動 ↵
② シャッター/AGC	自動 ↵
③ ホワイトバランス	ATW ↵
④ 逆光補正	OFF ↵
⑤ 画質調整	↵
⑥ 階調補正	OFF
⑦ 動体検出	ON ↵
⑧ NEXT ↵	
⑨ EXIT ↵	SAVE ALL

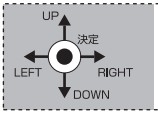
上に押す　　：設定メニュー時カーソルを上に移動
真ん中を押す：設定メニューの表示/非表示/設定の変更
右に押す　　：設定メニュー時にカーソルを右に移動
下に押す　　：設定メニュー時にカーソルを下に移動
左に押す　　：設定メニュー時にカーソルを左に移動

セットアップの方法

配線ケーブル上にある決定ボタン◉を押してセットアップメニューを表示します。
各設定でおこなえる設定を確認し、必要に応じて設定を変更します。

セットアップメニュー

① レンズ	手動 ↵
② シャッター/AGC	自動 ↵
③ ホワイトバランス	ATW ↵
④ 逆光補正	OFF ↵
⑤ 画質調整	↵
⑥ 階調補正	OFF
⑦ 動体検出	ON ↵
⑧ NEXT ↵	
⑨ EXIT ↵	SAVE ALL



カメラ配線ケーブル上にあるOSD設定ボタンを使用します

①レンズ
※使用しません。初期設定のままご使用ください。

②シャッター/AGC(P.10)
撮影映像の明るさの設定を行います。

③ホワイト･バランス(P.12)
さまざまな光による色かぶりを防ぐ設定を行います。

④逆光補正(P.15)
逆光補正(BLC･HLC)の設定を行います。

⑤画質調整(P.16)
画面表示反転(ミラー)、コントラストなどの設定を行います。

⑥階調補正(P.17)
WDR機能(Sony社製ATR機能)を使用し、強い外光環境下の被写体を鮮明に補正します。

⑦動体検出(P.18)
カメラタイトル、動体検知、プライバシーマスク等の設定を行います。

⑧NEXT(P.19)
画質調整、動体検出、プライバシーマスク、デイナイト、NR、カメラID、LANGUAGE、カメラリセットの設定を行います。

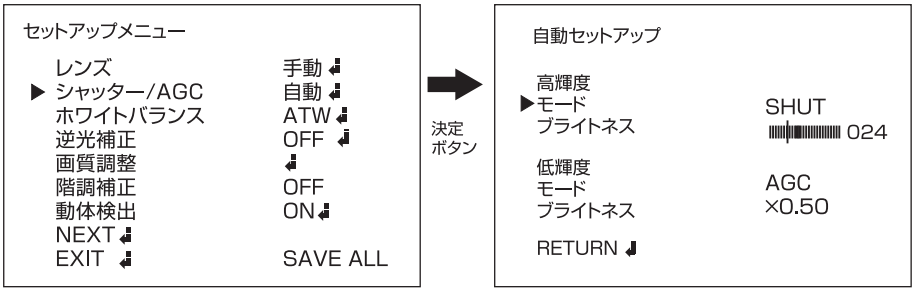
⑨EXIT(P.23)
セットアップを終了します。

シャッター/AGC

撮影映像の明るさの設定を行います。
設定は自動、手動から選ぶことが可能です。

シャッター/AGC	自動

1. 決定ボタン◉を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【シャッター/AGC】を選択します。
3. 左右ボタン◀▶で【自動】を選択し、決定ボタン◉を押して詳細設定に進みます。



≪高輝度≫　高輝度映像部分の調整をします。
①モード……【SHUT】※1種類のみ
②ブライトネス……明るさを調整します。【値:0～255/初期値:024】

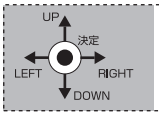
≪低輝度≫　低輝度映像部分の調整をします。
①モード……【OFF/AGC】から設定を選択します。
②ブライトネス ……輝度を調整します。【値:×0.25～1.00/初期値 ×0.50】

4. 上下▲▼ボタンで【RETURN】を選択し、決定ボタン◉を押し、セットアップメニューに戻ります。

シャッター/AGC

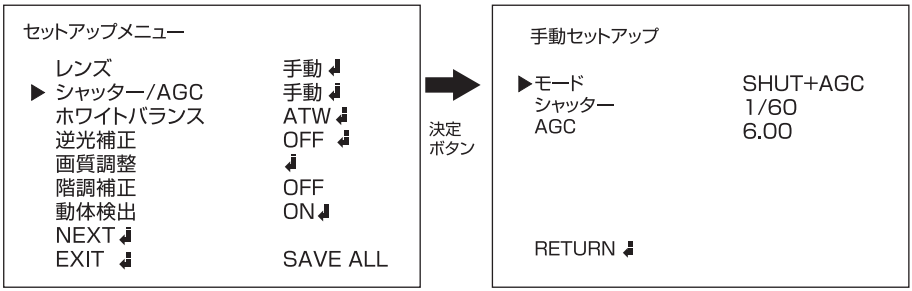
撮影映像の明るさの設定を行います。
設定は【自動/手動】から選ぶことが可能です。

シャッター/AGC	手動



カメラ配線ケーブル上にあるOSD設定ボタンを使用します

1. 決定ボタン◉を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【シャッター/AGC】を選択します。
3. 左右ボタン◀▶で【手動】を選択し、決定ボタン◉を押して詳細設定に進みます。



①モード……【SHUT+AGC】※1種類のみ

②シャッター……シャッタースピードを設定します。
【1/60、1/100、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000、1/10000】

③AGC……AGC値を設定します。
【6.00/12.00/18.00/24.00/30.00/36.00/42.00/44.80】

4. 上下▲▼ボタンで【RETURN】を選択し、決定ボタン◉を押し、セットアップメニューに戻ります。

◎シャッタースピードの設定方法

1. 【シャッター/AGC】を「手動」にします。
2. 「シャッター」値を変更します。
(1/60、1/100、1/250、1/500、1/1000、1/2000、1/4000)から選ぶことが出来ます。
3. 【シャッター/AGC】を「自動」にします。

◎フリッカレスの設定方法

※東日本(50Hz)地域でカメラをお使いの場合で、蛍光灯の下でちらつきが出るときは、上記手順でシャッタースピードを1/100へ変更して下さい。

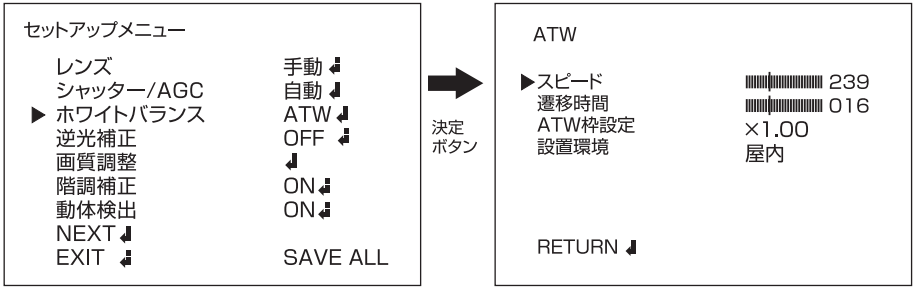
ホワイトバランス

見た目に近い色に補正する設定が可能です。
設定は【ATW/PUSH/ユーザー1/ユーザー2/ANTI CR/手動/PUSH LOCK】
から選ぶことが可能です。

ATW	……自動で調整を行います。日中でも明るさの変化が多い場合などに設定します。
ユーザー1	……ユーザー設定(Blueゲイン・Redゲインの調整)を行い、設定を保存できます。
ユーザー2	……ユーザー設定(Blueゲイン・Redゲインの調整)を行い、設定を保存できます。
ANTI CR	……カラーローリング(周期的に色が変わる現象)を抑える場合に選択します。
手動	……手動で調整を行います。
PUSH LOCK	……撮影範囲を映している状態で【決定】ボタンを押すと自動でWB調整を行います。
PUSH	……本機では使用しません。

ホワイトバランス	ATW

1. 決定ボタン◉を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【ホワイトバランス】を選択します。
3. 左右ボタン◀▶で【ATW】を選択し、決定ボタン◉を押して詳細設定に進みます。



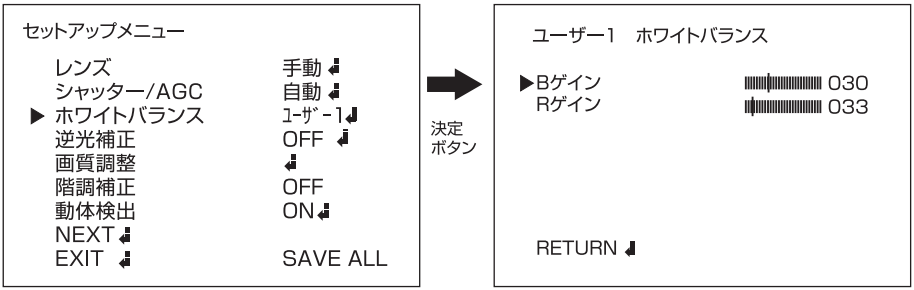
①スピード　：ホワイトバランスを自動調整する速度を設定します【値 :0 ～ 255/ 初期値 :239】
②遷移時間　：遅延時間の調整を行います【値 :0 ～ 255/ 初期値 :016】
③ATW枠設定：ATW 枠の大きさを調整します【値 :×0.5、×1.00、×1.50、×2.00/ 初期値 :1.00】
※ホワイトバランスの自動調整がうまくいかない場合に使用します。
④設置環境　：設置環境を設定します【屋内 / 屋外】

4. 上下▲▼ボタンで【RETURN】を選択し、決定ボタン◉を押し、セットアップメニューに戻ります。

ホワイトバランス

ホワイトバランス　ユーザー1

1. 決定ボタン◉を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【ホワイトバランス】を選択します。
3. 左右ボタン◀▶で【ユーザー1】を選択し、決定ボタン◉を押して詳細設定に進みます。

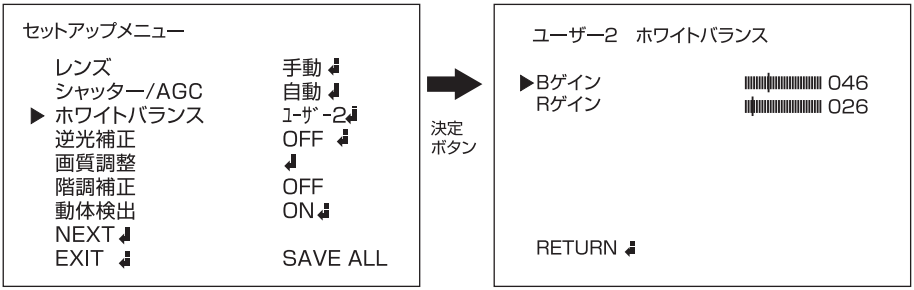


①Bゲイン　：映像の青みの調整を行います【値 :0 ～ 255/ 初期値 :030】
②Rゲイン　：映像の赤みの調整を行います【値 :0 ～ 255/ 初期値 :033】

4. 上下▲▼ボタンで【RETURN】を選択し、決定ボタン◉を押し、セットアップメニューに戻ります。

ホワイトバランス　ユーザー2

1. 決定ボタン◉を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【ホワイトバランス】を選択します。
3. 左右ボタン◀▶で【ユーザー2】を選択し、決定ボタン◉を押して詳細設定に進みます。



①Bゲイン　：映像の青みの調整を行います【値 :0 ～ 255/ 初期値 :046】
②Rゲイン　：映像の赤みの調整を行います【値 :0 ～ 255/ 初期値 :026】

4. 上下▲▼ボタンで【RETURN】を選択し、決定ボタン◉を押し、セットアップメニューに戻ります。

ホワイトバランス

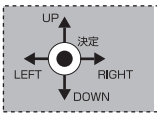
ホワイトバランス	ANTI CR

蛍光灯などの影響でおこるカラーローリング（周期的に色が変わる現象）を抑える場合に選択します。

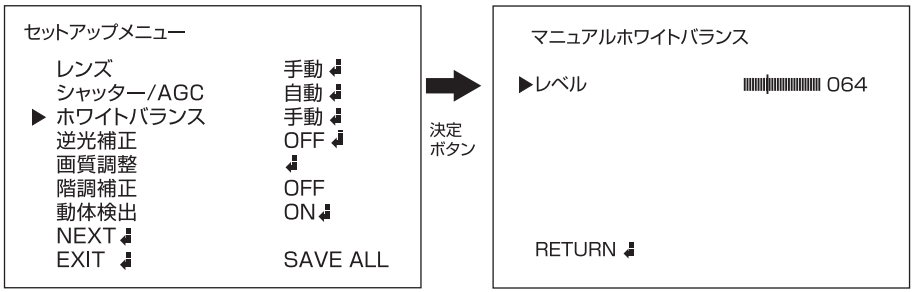
※詳細設定はありません。

ホワイトバランス	手動

1. 決定ボタン◉を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【ホワイトバランス】を選択します。
3. 左右ボタン◀▶で【手動】を選択し、決定ボタン◉を押して詳細設定に進みます。



カメラ配線ケーブル上にあるOSD設定ボタンを使用します



①レベル　：B ゲイン・R ゲインレベルの調整を手動で行います。【値 :22 ～ 74/ 初期値 :064】

4. 上下▲▼ボタンで【RETURN】を選択し、決定ボタン◉を押し、セットアップメニューに戻ります。

ホワイトバランス	PUSH LOCK

撮影範囲を映している状態で【決定】ボタンを押すと自動でホワイトバランス調整を行います。

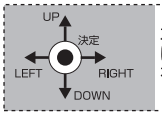
※適正なホワイトバランスを得るため、撮影画面内へ白紙など白いものを映した状態で【決定】ボタンを押してください。

ホワイトバランス	PUSH

本機では使用しません。

逆光補正

逆光撮影時に被写体の黒つぶれを補正します。
設定は【OFF、BLC、HLC】から選ぶことが可能です。



カメラ配線ケーブル上にあるOSD設定ボタンを使用します

1. 決定ボタン◉を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【逆光】を選択します。
3. 左右ボタン◀▶で【OFF、BLC、HLC】から選択します。

セットアップメニュー

	レンズ	手動 ↵
	シャッター/AGC	自動 ↵
	ホワイトバランス	ATW ↵
▶	逆光補正	OFF ↵
	画質調整	↵
	階調補正	ON↵
	動体検出	ON↵
	NEXT↵	
	EXIT ↵	SAVE ALL

・OFF： 逆光補正機能 OFF

・BLC（Back Light compensation）： 逆光補正機能 ON。

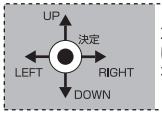
・HLC（Head Light compensation）： HLC 機能 ON。
夜間の車のヘッドライトが眩しい場合に、強い光を遮断することで、ナンバーを読み取りやすくします。

4. 上下▲▼ボタンで【RETURN】を選択し、決定ボタン◉を押し、セットアップメニューに戻ります。

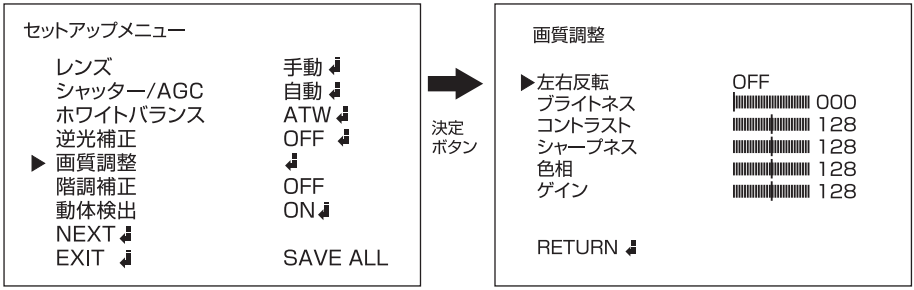
画質調整

設置環境に応じて画面表示反転(ミラー)、コントラストなど色味についての設定を行います。

1. 決定ボタン◉を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【画質調整】を選択します。
3. 決定ボタン◉を押し、詳細設定に進みます。



カメラ配線ケーブル上にあるOSD設定ボタンを使用します

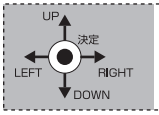


・左右反転　：画面表示をミラー反転 (鏡像) 表示します【ON/OFF】
・ブライトネス　：画面の明るさ設定を行います【値 :0 ～ 255/ 初期値 :000】
・コントラスト　：明るい箇所と暗い箇所の明暗差の調整を行います【値 :0 ～ 255/ 初期値 :128】
・シャープネス　：画像の輪郭強調の度合いを設定します【値 :0 ～ 255/ 初期値 :128】
・色相　：色味の調整を行います【値 :0 ～ 255/ 初期値 :128】
・ゲイン　：映像信号の増幅値を調整します【値 :0 ～ 255/ 初期値 :128】

4. 上下▲▼ボタンで【RETURN】を選択し、決定ボタン◉を押し、セットアップメニューに戻ります。

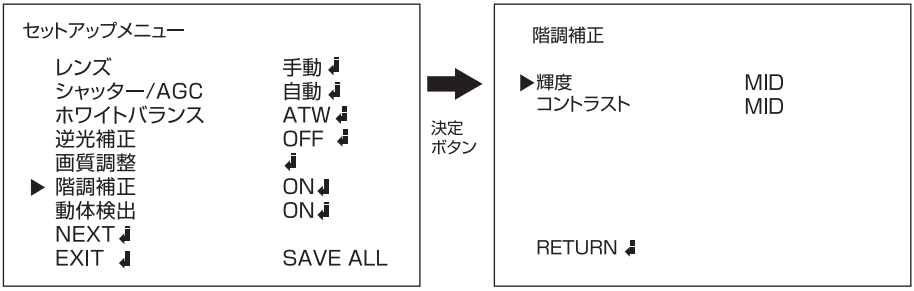
階調補正（WDR）

WDR機能（ATRカーブ）を調整することで、強い外光の被写体を綺麗に、また暗い映像も鮮明に補正することが出来ます。



カメラ配線ケーブル上にあるOSD設定ボタンを使用します

1. 決定ボタン◉を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【階調補正】を選択します。
3. 左右ボタン◀▶で【ON】を選択し、決定ボタン◉を押して詳細設定に進みます。



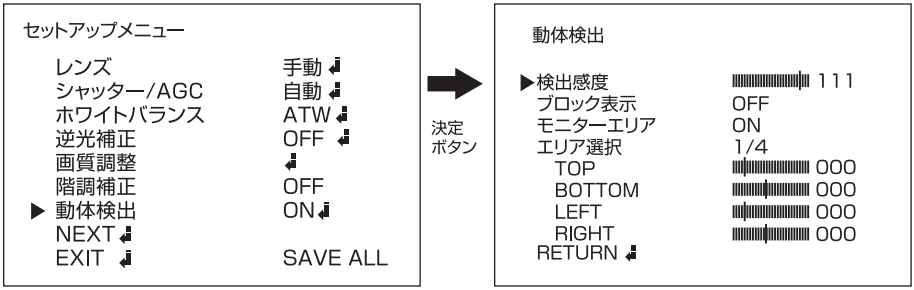
①輝度　　：画面の明るさを調整します【LOW/MID/HIGH】
②コントラスト：画面の明暗差の調整します【LOW/MIDLOW/MID/MIDHIGH/HIGH】

4. 上下▲▼ボタンで【RETURN】を選択し、決定ボタン◉を押し、セットアップメニューに戻ります。

動体検出

撮影範囲に動きがあったときに画面上に色表示でお知らせを行います。
また、動きを検知する範囲の設定も行うことも可能です。

1. 決定ボタン◉を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【動体検出】を選択します。
3. 左右ボタン◀▶で【ON】を選択し、決定ボタン◉を押して詳細設定に進みます。



①検出感度　：感度の調整を行います【値 :0 ～ 127/ 初期値 :111】
②ブロック表示　：画面範囲内に動きを検知時にブロック表示します【ON/OFF/ENABLE】
ON：ブロック表示を ON にします。
OFF：ブロック表示を OFF にします。
ENABLE：反応するブロック / 反応しないブロックを設定します。
※灰色になっているほうが検知範囲です。
※ブロック設定後、決定ボタンを長押しして設定を終了します。

注 意

※ENABLE のままでは動体検知ブロックは表示されません。
最後に設定を【ON】にしてください。

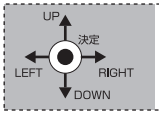
③モニターエリア　：動きを検知するエリア枠の表示【ON/OFF】
④エリア選択　：動きを検知するエリアを選択します【1 ～ 4】
TOP　：検知エリアの上端を調整します【値 :0 ～ 244/ 初期値 :000】
BOTTOM　：検知エリアの下端を調整します【値 :0 ～ 244/ 初期値 :000】
LEFT　：検知エリアの左端を調整します【値 :0 ～ 244/ 初期値 :000】
RIGHT　：検知エリアの右端を調整します【値 :0 ～ 244/ 初期値 :000】

4. 上下▲▼ボタンで【RETURN】を選択し、決定ボタン◉を押し、セットアップメニューに戻ります。

NEXT-プライバシーマスク

撮影範囲内に画面表示させたくない対象物がある場合にマスキングすることができます。

1. 決定ボタン◉を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【NEXT↵】を選択し決定ボタン◉を押します。
3. 上下ボタン▲▼で【プライバシーマスク】を選択します。
4. 左右ボタン◀▶で【ON】を選択し、決定ボタン◉を押して詳細設定に進みます。



カメラ配線ケーブル上にあるOSD設定ボタンを使用します

セットアップメニュー

▶プライバシーマスク	ON↵
デイ/ナイト	自動 ↵
NR	↵
カメラID	OFF
同期方式	内部同期
LANGUAGE	日本語
カメラ リセット	
BACK ↵	SAVE ALL
EXIT ↵	

決定ボタン

プライバシーマスク

▶エリア選択	1/4
TOP	000
BOTTOM	000
LEFT	000
RIGHT	000
カラー	1
透過	1.00
モザイク	OFF
RETURN ↵	

①エリア選択 ：マスキングするエリアを選択します【1 ～ 4】
　TOP ：マスキングエリアの上端を調整します【0 ～ 244】
　BOTTOM：マスキングエリアの下端を調整します【0 ～ 244】
　LEFT ：マスキングエリアの左端を調整します【0 ～ 474】
　RIGHT ：マスキングエリアの右端を調整します【0 ～ 474】

②カラー ：マスキングエリアをカラー表示します【1 ～ 8】

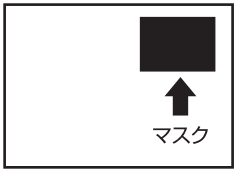
③透過 ：上記表示カラーの不透過率を設定します【0.00/0.50/0.75/1.00】
　※0.00 設定時：透明、1.00 設定時：不透明となります。

④モザイク ：マスキングエリアをモザイク処理します【ON/OFF】
　※③透過の設定が 0.75 以下の場合のみ。

5. 上下▲▼ボタンで【RETURN】を選択し、決定ボタン◉を押し、セットアップメニューに戻ります。

範囲の設定例

右上にマスクをつける場合、右図のように設定します。

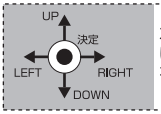


プライバシーマスク

▶エリア選択	1/4
TOP	020
BOTTOM	100
LEFT	300
RIGHT	430
カラー	1
透過	1.00
モザイク	OFF
RETURN ↵	

NEXT-デイ/ナイト

可視光だけでなく近赤外光などより多くの光を取り入れてカメラの感度を高めることで昼夜問わず鮮明な画像で撮影することができます。
設定は【自動、カラー、B/W】から選ぶことが可能です。



カメラ配線ケーブル上にあるOSD設定ボタンを使用します

1. 決定ボタン◉を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【NEXT↵】を選択し決定ボタン◉を押します。
3. 上下ボタン▲▼で【デイ/ナイト】を選択します。
4. 左右ボタン◀▶でそれぞれ選択し、決定ボタン◉を押して詳細設定に進みます。

セットアップメニュー

プライバシーマスク	ON↵
▶デイ/ナイト	自動 ↵
NR	↵
カメラID	OFF
同期方式	内部同期
LANGUAGE	日本語
カメラ リセット	
BACK ↵	SAVE ALL
EXIT ↵	

自動

周囲の明るさに応じて、自動でカラー・白黒撮影を切り替えます。詳細を設定することも可能です。

カラー

周囲の明るさに関係なく、終日カラーで撮影します。
※詳細設定はありません。

B/W

周囲の明るさに関係なく、終日白黒で撮影します。

デイ/ナイト　自動

※設定の変更は上下ボタン▲▼でカーソルを合わせ、左右ボタン◀▶で変更します。

デイ／ナイト

①	▶バースト	ON
②	変異時間	010
③	デイ→ナイト	003
	ナイト→デイ	005

RETURN ↵

① バースト…色同期信号を出力します【ON/OFF】

② デイ→ナイト…カラーから白黒に切り替わるタイミングを設定します。
【値 1～30 SEC/初期値:3 SEC】

③ ナイト→デイ…白黒からカラーに変わる感度を設定します。
【値:0～255/初期値:005】

デイ/ナイト　B/W

常時モノクロ撮影を行います。

B/W

▶バースト	OFF

RETURN ↵

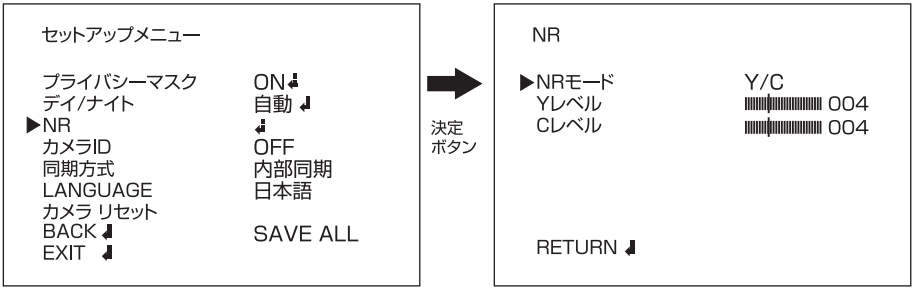
・バースト…色同期信号を出力します【ON/OFF】
※バースト：映像信号を正しく復調し再現するための位相の基準となる信号

5. 上下▲▼ボタンで【RETURN】を選択し、決定ボタン◉を押し、セットアップメニューに戻ります。

NEXT-NR

映像信号に混在するノイズを、デジタル処理によって低減する機能です。
設定は【Y/C、OFF、Y、C】から選ぶことが可能です。

1. 決定ボタン◉を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【NEXT↲】を選択し決定ボタン◉を押します。
3. 上下ボタン▲▼で【NR】を選択します。
4. 決定ボタン◉を押し、詳細設定に進みます。



①NRモード……【Y/C、OFF、Y、C】から設定を選択します。
②Yレベル……Yフィルタの強度を設定します。【値:000～015 / 初期値:004】
③Cレベル……Cフィルタの強度を設定します。【値:000～015 / 初期値:004】

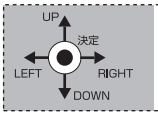
※Yレベル、Cレベルの数値を大きくするとノイズを抑えることができますが、シャープネスも一緒に低下します。

5. 上下▲▼ボタンで【RETURN】を選択し、決定ボタン◉を押し、セットアップメニューに戻ります。

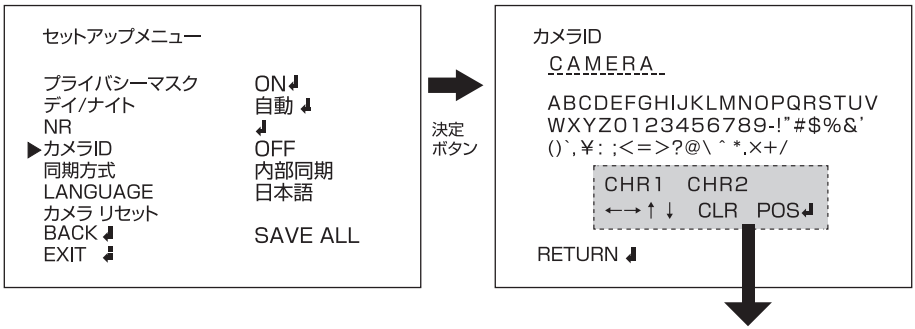
NEXT-カメラID

映像内にカメラのタイトルを表示することができる機能です。
また、カメラの名前を自由に設定することが可能です。

1. 決定ボタン◉を押し、メニューを表示します。
2. 上下ボタン▲▼で【NEXT↲】を選択し決定ボタン◉を押します。
3. 上下ボタン▲▼で【カメラID】を選択します。
4. 左右ボタン◀▶で【ON】を選択し、決定ボタン◉を押して詳細設定に進みます。



カメラ配線ケーブル上にあるOSD設定ボタンを使用します



CHR1：使用しません
CHR2：使用しません

←：決定ボタン◉を押すと左に一文字移動します。
→：決定ボタン◉を押すと右に一文字移動します。
↑：決定ボタン◉を押すと上に一文字移動します。
↓：決定ボタン◉を押すと下に一文字移動します。
CLR：決定ボタン◉を押すと文字を全て消去します。
POS：決定ボタン◉を押し、表示位置を上下左右ボタン▲▼◀▶で設定します。
もう一度決定ボタン◉を押すと入力画面に戻ります。

5. 上下▲▼ボタンで【RETURN】を選択し、決定ボタン◉を押し、セットアップメニューに戻ります。

NEXT-同期方式

※この機能は使用しません

NEXT-LANGUAGE

OSDメニューの表示言語を選択します。
設定は【日本語/英語/中国語/スペイン御/ポルトガル語/ロシア語/フランス語】
から選ぶことが可能です。

NEXT-カメラリセット

設定をリセットします。(納品時の状態に戻します)

EXIT

設定を終了します。

目的に合わせた設定項目

それぞれ目的に合わせて設定を行う項目を探すことが可能です。
設定を行う際にご活用下さい。

1.映像が暗い場合 ---------- 画質調整(P.16)

2.周りが明るすぎて被写体が暗く映ってしまう場合 ---------- 階調補正(P.17)

3.映像のちらつきを抑えたい場合 ---------- NR(P.21)

4.映像を左右反転して映したい場合---------- 左右反転(P.16)

5.夜間の映像をクッキリ映したい場合 ---------- デイ/ナイト(P.20)

6.カメラに名前をつけたい場合 ---------- カメラID(P.22)

7.映像に動きがあった際にお知らせしてほしい場合 ---------- 動体検出(P.18)

8.撮影範囲内で映したくない場所がある場合---------- プライバシーマスク(P.19)

9.設定を納品時の状態に戻します---------- カメラリセット(P.23)

アフターサービスについて

この商品は「保証書」を別途添付しております。
所定事項の記入および記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

正常な使用状態で、保証期間内に万一故障が生じた場合には、保証書記載内容により、お買い上げの販売店（または工事店）が修理いたします。その他の詳細は保証書をご覧ください。

●保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。
修理によって機能が維持できる場合は、お客さまのご要望により有料修理いたします。

●本機が故障した場合、稼働していない時間に対する営業損失は補償対象外になります。

修理を依頼されるときは

下記の事項をお買い上げ販売店にご連絡ください。

① 故障の状況（できるだけくわしく）
② 品名と品番
（ドームカメラ RD-3940 など）
③ お買い上げ年月日（保証書に記入）
④ 製造番号（保証書に記入）
⑤ お名前、おところ、電話番号

■定期点検・保守について

特に監視用などでご使用の場合は、定期点検・保守の実施をおすすめします。
詳しくは、お買い上げ販売店（または工事店）にご相談ください。

製品についてのお問い合わせ

ネット業界初！サポート専用フリーダイヤル
☎**0120-366-333**　または　**092-481-7337**
受付時間（平日）9:00～18:00　（土）9:00～17:00　（日・祝）休